




戦争をさせない  
1000人委員会  
Anti-War Committee of 1000

# 信州ニュース

戦争をさせない1000人委員会・信州 2014年10月30日 第11号

〒380-0838 長野市県町 532-3 県労働会館

電話 026 (234) 2116 FAX 026 (234) 0641 E-mail vi4h-kt@asahi-net.or.jp

HP <http://sensowosasenaishinshu.jimdo.com/>  [https://twitter.com/1000\\_shinshu](https://twitter.com/1000_shinshu)

 <https://www.facebook.com/sensousasenaishinshu>

## 「きそ」「しおじり」で1000人委員会を結成

木曽には101人、塩尻には66人の市民が参加

木曽地区一前木祖村長の栗屋徳也氏が代表呼びかけ人に



前木祖村長の  
栗屋徳也さん



講演する真宗  
大谷派僧侶の  
井上英実さん

「戦争をさせない1000人委員会・きそ」の結成総会は10月28日、上松町・県勤労者福祉センターで101人の参加者を集めて開かれました。事前には郡内全戸9000軒にチラシを新聞に折り込み、会場は満杯になるほど多くの市民が集まってくれました。

総会では、呼びかけ人31人を代表して、栗屋徳也・前木祖村長があいさつ。栗屋氏は、御嶽山の噴火で亡くなった方々、被災された方々に哀悼の意やお見舞いの言葉を述べられた後、「戦争体験を語り継ぐ取り組みが必要だ。一人ひとりが戦争をさせない決意を固めよう」などとあいさつ。

事務局の中村博道・木曽町議が木曽地区での1000人委員会結成の経過と今後の取り組み

について提案。中村氏は「南木曽の土石流災害、御嶽山噴火などで取り組みが遅れたが、現職首長3人を含む（一人は前職に）31人が呼びかけ人に就いていただいた。木曽郡内6町村議会ではすべてで集团的自衛権の行使容認に反対する意見書が採択されている。今後は、さらに呼びかけ人や賛同者・賛同団体を増やす活動、郡内3000人を目標とした署名活動、11月、12月に全町村での街頭行動などに取り組んでいく」と提案しました。

記念講演は、真宗大谷派僧侶で1000人委員会・信州呼びかけ人でもある井上英実氏。宗教家の視点から話されました。井上氏は「特定

秘密保護法や集団的自衛権の行使容認で時代は非常に危険な方向に進んでいる。今、何もしなかったら将来本当に後悔するという思いで呼びかけ人に加わった。真宗大谷派は、戦前・戦中に国策である戦争遂行に協力し、宗派内の反対者には処分を加えた負の歴史を持っている。戦後50年の1995年にはその歴史を懺悔（ごんげ）し、『不戦決議』を発表した。安倍首相は、靖国神社へ参拝をしたが、戦争での犠牲者を『英霊』として合祀する神社だ。私たち仏教家は『仏様』として極楽浄土へ送り出す役割があり、戦死者を『英霊』という“神”にしてはならない」などと話されました。

出席した20人の呼びかけ人から3人がアピール。岩原大輔さん（木祖村）は「1982年生まれの私たちは『戦争を知らない世代』と言われるが、知らなくて当然と言いつに聞こえる。戦争の現実、インターネットなどで自分から知ろうとも思えばいくらでも知ることができる。世代に関係なく戦争を知る必要がある」と強調。三浦茂樹さん（木曾町）は、「人類はルールを文章化できる唯一の生物。憲法や法律が制定され私たちの自由が守られているが、戦争がいったん起きればすべて奪われることとなる」と戦争



三浦茂樹さん  
(木曾町)



岩原大輔さん  
(木祖村)



大島 満さん  
(南木曾町)

させない決意を述べました。大島満さん（南木曾町）は、「終戦の時、自分は国民学校3年だった。天皇陛下のために死ぬと本当に思い込んでいた。安倍政権がすすめる道徳教育の推進策が心配だ。教育によって人はいくらでも変えられてしまう」と体験を交えてアピール。

総会は最後にアピール文を採択して終了しました。

## 「戦争をさせない1000人委員会・きそ」呼びかけ人一覧（31人）

2014年10月28日現在／町村別

【木祖村】岩原大輔、鎌田節子、栗屋徳也、澤頭修自、武居孝男、竹重慧 【木曾町】植原延夫、加世田正道、河原勇、熊田功、武居竹松、中村博道、原久仁男、三浦茂樹、三村喜一郎 【上松町】斧洞正一、澤木政良、田上正男、田中浅次郎、前野英夫 【王滝村】立花裕美子、吉田広史  
【大桑村】貴船豊、佐藤卓祥、清水一夫 【南木曾町】上平美保子、大島満、小原栄子、笹山弘司、橋立親夫、村瀬泰信

## 塩尻地区での結成総会の詳細は次号に掲載します

### 公開講座「イラクで今、おきていること」～モスル危機を逃れて～

戦争をさせない1000人委員会・信州／まつもと／日本チェルノブイリ連帯基金共催

◆とき 11月3日（月・文化の日） 13時30分

◆ところ 長野県松本勤労者福祉センター 大ホール

松本市中央4-7-26 電話 0263-35-6286

※当日は「松本市民祭」が開かれ、歩行者天国もあり市街地は渋滞します。  
公共交通機関をご利用ください。

◆参加費 無料

◆報告 イラクから避難している女性医師、リカア・アルカザイルさん